

(様式1)

野教教第61号

令和元年8月6日

文部科学大臣 殿

野田市長 鈴木 有

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

野田市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

平成30年度（1年間）

（担当）

野田市教育委員会教育総務課

住所：千葉県野田市鶴奉7-1

電話：04-7125-1111

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年7月31日

(2) 評価の方法

事業完了後、教育委員会事務局内において施設整備計画の目標等を基にした事後評価を実施した。

4. 総合的な所見

施設整備計画に計画していた事業について、計画どおり実施できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

木間ヶ瀬中学校屋内運動場にある生徒用トイレの洋式化工事を実施し、トイレの環境改善を図ることができた。

(5) 施設の特徴に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
木間ヶ瀬中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	R	H30.7～H31.1	31.2.13		